

提案仕様書

本仕様書は、福岡市（以下、本市という）の「DX普及促進事業業務委託」に係る各種事業の企画提案競技に関し、企画提案に必要な仕様を定めるものである。企画提案競技最優秀提案者との委託契約を締結する際は、本市と受注者が協議のうえ、契約書の仕様を定めることとする。

1 契約件名

DX普及促進事業業務委託

2 履行場所

福祉局高齢社会部高齢社会政策課 ほか

3 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

4 事業の目的とポイント

- ・DXによる働きやすい環境を構築するとともに、介護サービスの質を向上する。
- ・市内多数の介護事業所にICT機器を導入し、DXを推進する。
- ・利用者の尊厳を守り、質の高いケアを提供する施設づくりを支援する。

5 事業概要について

- ・「生産性向上体制推進加算Ⅱ」の取得支援。
- ・ICT・介護ロボット等の導入率を2025年度末までに現在の30%→45%へ拡充する。

6 事業内容について

（1）ICT機器等導入促進（30%→45%）「見守り機器導入」または「タブレットやインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器導入」または「介護記録の作成の効率化に資するICT機器導入」のいずれかの実現方法（1つ以上の機器導入が必要）について、考えられる具体的な取り組みと見込まれる導入事業者数を明確にしながら、提案すること。

介護サービスの種別	回答数	導入数	導入率
自宅で受けるサービス	235	72	30.6%
施設に通って受けるサービス	134	35	26.1%
通い・訪問・泊まりの組み合わせ	26	11	42.3%
施設・居住系	122	50	41.0%
短期宿泊	8	4	50.0%
その他	59	5	8.5%
合計	584	177	30.3%

N＝584※（回答率24.4%）

※本市が令和6年度に行った「介護労働に関するアンケート調査」の結果による。

「N＝584」は回答事業者数であり、本事業の対象者事業所数とは異なる。

- (2) 説明会等、各種インセンティブ施策・説明会等の有効な開催方法について、具体的な取り組みを提案すること。
 - ・研修参加者へのインセンティブについて、具体的な取り組みを提案すること。
 - ・研修参加後のフォローアップについて、具体的な取り組みを提案すること。
- (3) 加算取得支援
 - ・加算取得率向上の取り組み（委員会設置支援、申請サポート、モデル事業所での実践等）について具体的に提案すること。
 - ・広く取得の意義や手順等を知らせる取り組み（電話指導・動画視聴・個別訪問等）について具体的に提案すること。
 - ・加算取得希望者への個別支援の取組みについて提案すること。（体制等含む）。
- (4) 発信・広報戦略
 - ・動画やSNSを活用した具体的な取り組みについて提案すること。
 - ・成果を他事業所の具体的取り組みに展開するための方法について提案すること。

7 その他提案内容

- (1) 実績や事業実施体制
- (2) スケジュール案
- (3) 令和7年度の成果目標
- (4) 予算内訳
- (5) 考えられるリスクとその対応策

8 支払い

後払いとする。

9 成果物

下記をまとめた報告書1部及びデータ（Word、Excel、PowerPoint等）を収録した記録媒体

- (1) 議事録や関係者の連絡先等を整理したもの
- (2) 取組内容や結果をとりまとめたもの
- (3) 事業の今後の展望に関する所見（事業の中で見えた課題を踏まえたもの）

10 その他

その他の事項としては、下記のとおりとする。

- (1) 本件委託業務の実施にあたっては福岡市に随時報告し、必要に応じて適宜協議するとともに本市担当者の指示に従うこと。また、業務遂行上の疑義が生じた場合は、本市担当者と協議の上で決定すること。
- (2) 本事業の実施にあたっては、福岡市個人情報保護条例第15条および別紙「個人情報・情報資産取扱特事項」を遵守すること。
- (3) 作成した資料・データの著作権は、すべて福岡市に帰属するものとする。
- (4) 福岡市契約事務規則に定める各種様式（業務遂行責任者届・完了届・受渡書など）を適宜提出すること。